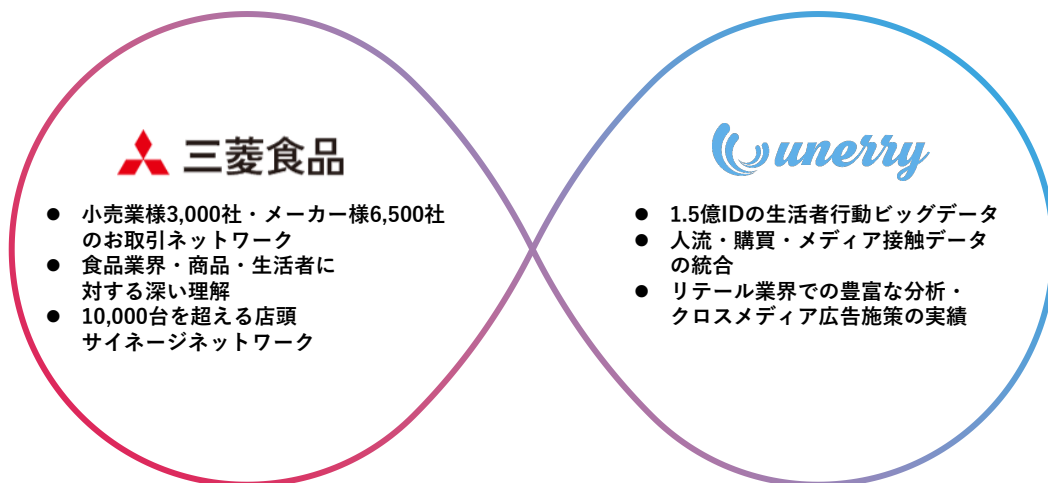


三菱食品、unerry と資本業務提携を締結

～データ×デジタルマーケティングプラットフォームの共同推進を加速～

三菱食品株式会社（本社：東京都文京区、代表取締役社長：京谷 裕、以下「三菱食品」）は、多様化する生活様式に対応したデータ×デジタルマーケティング事業（以下「本事業」）の共同推進を目的として、リアル行動データプラットフォーム「Beacon Bank」を運営する株式会社 unerry（本社：東京都港区虎ノ門、代表取締役社長 CEO：内山 英俊、以下、unerry）から、第三者割当増資による株式引受契約を締結すると同時に、業務提携契約を締結しましたので、お知らせします。

三菱食品と unerry の資本業務提携



三菱食品と unerry は、2022年7月に業務提携に関する覚書を締結し、データ×デジタルマーケティングのサービスを共同で提供してまいりました。1年間の共同推進の結果、生活者の来店・購買や生活行動の変化などを捉えた本サービスが、市場ニーズに合致することを両社で確認致しました。そこでこの度、資本業務提携を締結し、三菱食品が保有する、小売業様 3,000 社・メーカー様 6,500 社とのお取引を通じて得られる年間約 12 億件の出荷・生活者調査データや小売業様購買データと、unerry の保有する生活者行動ビッグデータ（同意取得済みの 1.5 億のアプリユーザ ID の人流データを核として、リアル・デジタルのデータを統合化したもの）を掛け合わせたデータ基盤、およびそれに基づいた広告・効果計測サービスをプラットフォーム（データ×デジタルマーケティングプラットフォーム、以下「本プラットフォーム」）として共同開発し、本事業をより一層加速させることと致しました。本プラットフォームは、小売業様・メーカー様が共に抱える「生活者の嗜好や行動パターンにあわせて店舗・商品の魅力を届け、広告配信・売り場連動・効果検証までを一気通貫して実施できるマーケティングを行いたい」という市場ニーズを解決するマーケティングサービスを実現します。

データ×デジタルマーケティングプラットフォーム



三菱食品は、小売業様 3,000 社やメーカー様 6,500 社とのお取引の中で、本プラットフォームを活用するとともに、出荷・生活者調査データや、三菱食品子会社のリテイルメディア株式会社（本社：東京都文京区、代表取締役：飯田剛信）が展開する店頭サイネージプラットフォームを掛け合わせることで、店外・店内におけるデジタル媒体を用いた広告配信・売場連動・効果計測までを一連の流れとして提供します。unerry はデータ統合、連携メディアの獲得および、小売業様・メーカー様に向けた分析・広告施策のプランニングや、各業界におけるユースケースの提案などの役割を担います。

現時点で 40 社を超える小売業様・メーカー様からご利用頂いている本プラットフォームは、3 つの特徴があり、今後三菱食品と unerry は連携して、全国の小売業様、メーカー様にご利用いただけるプラットフォームとして、更なるサービスの構築・高度化に取り組んでまいります。

- ① 様々な商品カテゴリーの売上・離反傾向・配荷傾向と重ねて、それらを購買している生活者の購買傾向やペルソナ像を浮き彫りにすることができます。
- ② 出荷・生活者調査データや、多くの小売事業者様の購買データと生活者行動ビッグデータを掛け合わせることで、来店意向・購買意向が高い生活者に対して広告を配信することが可能です。
- ③ TVCM などのマス施策、SNS や動画共有サイトでの WEB 広告施策、店頭でのスマホアプリやサイネージコミュニケーション施策のいずれも、来店や購買への影響を効果計測可能です。

三菱食品は、卸機能に更に磨きを掛けながら、これまでの販売領域に於ける取り組みに留まらず、小売業様・メーカー様の経営戦略、商品開発、生産計画、そして広告販促の領域も含め、総合的なパートナーとして機能する事により、新たな需要創造に取り組んでまいります。

以 上